

合同クラスター研究会

国立国際医療研究センター×東京都医工連携HUB機構 (平成28年度第3回クラスター研究会)

開催報告

2016年7月19日(火) 国立研究開発法人 国立国際医療研究センター(以下NCGM)にて、今年度2回目となる、東京都医工連携HUB機構と臨床機関との合同クラスター研究会を開催いたしました。NCGMから25名の医療者の方々、ものづくり企業、製販企業、臨床機関、研究機関、行政・支援機関などから約190名の方にご参加いただきました。お忙しいなか、またお暑いなかご来場いただき、ありがとうございました。

合同クラスター研究会

NCGMの各科より総勢12名の医療者にご参加いただき、6グループに分かれたうえで計42テーマの臨床ニーズについてご発表いただきました。各発表におかれては、臨床現場の現状や具体的なお困りごと、医療者の熱い思いをお話いただきました。

各グループの発表後には名刺交換の時間を設け、多くの参加者が医療者のもとを訪れ、名刺交換時間の終了間際まで名刺の交換が行われました。

第1グループ

歯科・口腔外科より1名の歯科医師が出席し、計7テーマについて発表いただきました。

第2グループ

医療機器管理室より3名の臨床工学技士が出席し、計7テーマについて発表いただきました。

第3グループ

救急科より2名の医師が出席し、計11テーマについて発表いただきました。

第4グループ

小児科・新生児内科より1名の医師、薬剤部より1名の薬剤師が出席し、計6テーマについて発表いただきました。

第5グループ

内科より2名の医師が出席し、計9テーマについて発表いただきました。

第6グループ

研究所睥島移植プロジェクト、循環器内科より2名の医師が出席し、計2テーマについて発表いただきました。



医療者による発表の様子



会場内客席の様子



発表後の名刺交換の様子

医療者等との交流会

交流会では、発表いただいた医療者と参加者による名刺交換、および情報交換が活発に行われました。

次回以降も交流会を開催し、臨床機関の医療者にご参加される団体様、企業様との間での意見交換の場として、ご活用していただく予定です。



交流会の様子

★ご参加いただいた皆様からのご意見・ご感想★

- ・初めての参加でしたが、ニーズ、要素開発の必要な理由が明白でわかりやすかった。
- ・実際の生のニーズを聞くことができ、とても有意義でした。 ・ニーズ検討の良いキッカケになった。
- ・何かできることがあればお手伝いしたいと思った。 ・今後も同じような研究会を開いてほしい。

皆様からのご意見を参考に、クラスター研究会をより充実した内容にしていきたいと思います。

次回も、NCGMとの合同クラスター研究会を8月31日(水)に開催します。どうぞご参加ください。

東京都医工連携HUB機構 (運営委託機関: 日本コンベンションサービス株式会社)

お問い合わせ先 電話: 03-3502-6501 (平日9:30~17:30) Mail: info@ikou-hub.tokyo

URL : <https://ikou-hub.tokyo/>